

5歳児 星組

幼稚園の庭には、クワ、ウメ、ビワ、スモモなど季節を感じられる果実が実り、子どもたちはその実を拾い集めて、匂いを嗅いだり、すり鉢ですりつぶしたりしてジュースをつくる遊びを楽しんでいます。また、暑い日には、樋をつなげて水を流したり、砂場でダムをつくったりするなど、友達と一緒にダイナミックに遊ぶ中で、どうやったら遠くに流すことができるか？などと友達と試行錯誤しながら遊ぶ姿が見られます。水遊びが始まり水に触れる中で、水に浮かぶことや波が起こる不思議さを感じ、素材でロケットや船をつくっては水に浮かべ「ふう〜」っと、息を吹きかけて動く面白さを感じるなど、様々な自然現象に「どうして？」という疑問をもったり、「こうしてみよう」と考えたことを試したりすることが、子どもたちの学びへとつながっていくよう支えていきたいと思ひます。

「築山の上から水を流して遊んだよ」



「プール遊びが始まりました」

ワニさんになって散歩
冷たくて気持ちいい〜



「影で遊んだよ」

見て見て
これはなんだと思う？



「モコモコの泡とふわふわの泡」

石鹸工場で削ってきた粉に少しだけ
水をいれて混ぜるとこんな感じになったよ



「たいへん！トマトが虫に食べられたよ」

紙袋をかければ
だいじょうぶ



う〜ん
カササギ？

なんか
泡が違うね

星ができたよ



みんなで育てている大切な野菜を虫から守るためにはどうしたらいいの？みんなで考え、虫の嫌いなものを近くに置いたり、逆に好きそうなものを置いたりするなどして、いろいろな方法を試しています。

天気の良い日に、影に気付いた子どもたちは、いろいろな形をつくって遊んでいます。



色水遊びの中で経験したおろし金をつかって、石鹸をおろしたことで、感触の違う泡ができました。